

スプレー缶・カセットガスボンベ類の 出し方を再確認してください！

11月上旬に、市内でゴミ収集車の火災が発生しました。

その原因として、穴を開けられていないスプレー缶類のガスが、収集車の中に充満し、作業中に発生する静電気などで発火したことが考えられます。

今回は、幸いにもけが人はいませんでしたが、一歩間違えれば大惨事になりかねません。安全に、かつ円滑に収集作業が行なえるよう、以下の3点を必ず守って出してください。

① 中味を使い切って、
穴を2か所以上開けましょう

② マジックなどで、
穴のまわりを丸で囲みましょう

③ スプレー缶類だけを、他の
ごみと混ぜないで、透明か半
透明の袋に入れ、自治会名と氏
名を書いて『もやさないごみ』
の日に出しましょう

栃木市 環境課 美化チーム

TEL : 21-2144